

演題

「日本の原子力開発と 東海第二原発の再稼働」

1978年11月28日に運転を開始した東海第二原発は、日本一機器のトラブルが多い原発である。
1970年代の原発がすべて廃炉となっている中で、日本原電は再稼働を目指している。
専門家は、30キロ圏内に住む94万人の避難は到底できないと言っている。



日時

2022年5月7日(土) 13時 開場

会場

常陸太田市民交流センター
(パーティホール)

常陸太田市中城町3210番地 ☎0294-73-1234

参加費

600円 (学生無料)

プロフィール

- 1949年 東京生まれ
- 1968年 原子力の平和利用に夢を抱いて東北大学工学部原子核工学科入学
- 1970年 宮城県女川での反原発集会への参加を機に原発を止めるために原子力の研究を続けることを決意
- 1974年 東北大学大学院工学研究科修士課程修了(原子核工学)
- 同年 京都大学原子炉実験所助手
- 2015年3月 同実験所助教を定年退職
- 現在 長野県松本市在住
- 近著 「原発事故は終わっていない」(毎日新聞出版/2021年2月発売)

タイムスケジュール

プロローグ 上映会 13:30~13:50
記録映画
「地震・津波・原発事故」

小出裕章さん講演 14:00~15:30

演題「日本の原子力開発と
東海第二原発の再稼働」

質疑応答 15:40~16:10

閉会 16:10

主催 小出裕章さん講演会実行委員会

共同代表 植田泰史(茨城 人間環境会議)

海野徹(元那珂市長)

立原正一(元常陸太田市議員)

村上達也(元東海村長)

HP <https://5-7koidekouen.jimdosaiite.com>

後援

茨城新聞社

朝日新聞水戸総局

毎日新聞水戸支局

東京新聞水戸支局



パーティホールは東海第二から約13キロです

小こ

出い

裕ひろ

章あ

さん

講

演

会

*感染症の拡大により、会場が使用中止になった場合、講師が来県できない場合、延期になることもありますので、チラシ裏面のチケット取り扱い者までお問い合わせください。

なお、当日体調不良の方は参加をご遠慮ください。